

2025・小学校低学年「ライオンのくのにのネズミ」

□この本をえらんだりゆうは、だからです。

□もし自分がネズミでライオンのくのにひっこすとしたら、もとのくのに帰りたくなる / 新しいくのにでたくさん
ともだちをつくりたい / あたらしいところになじめるかしんぱい / こわいからいやだ / ぜんぜんへいき

なぜなら、だからです。

□主人公のネズミはだと思います。私はネズミの気持ちが
とてもよくわかる / なんとなくわかる / まったくきょうかんできない。

□私は、（あたらしいところで何かをはじめる / はじめて会う人と仲よくなろうとしたこと・きんちょうしたこと）
ということがありました。

そのときは、（どんな行動をしたのか / どんなことを言ったのか / どんな気持ちになったのか）
だと思いました。

□ネズミ / リス / ライオン が、のとき、もし私なら、
何も言えない / こわくって～ / 泣いてしまうかも / 勇気を出して / ネズミと同じようにだと思いました。

□どうしてネズミは（リスのため）ライオン としょうぶした / いいかえした / 大声でさげんだ のか、私は
だと思いました。

□この本をよむ前は、（自分が知らないところに行く / 人と仲よくなる / ライオンのくのにの） ことについて
だと思いました。

でもこの本をよんでということを知って
だと思いました。

□見た目や、言葉がちがうことでこわがったり、仲よくなることをあきらめるよりも
だと 考えました / 思いました / 気づきました / 知りました。

私たちは 一人一人ちがうので / 見た目がちがうことは～ / 言葉がちがうのは～ / 考えやルールがちがうから～
だと思いました。

□これからは（見た目や言葉が違う人と～、もし自分がライオンのくのにに行くとしたら～）
という気持ちになります / と思います / と考えます。

□そして、これから ネズミ / ライオン / リス のような 勇気をもって / すなおな持ちで / おたがいのことを
になったらいいなと思いました。